

令和4年度第4回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和4年7月21日（木）午前10時から11時10分まで
場 所 学校給食センター 2階会議室
出席委員 相澤一彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員、
大内あゆ子委員
出席者 武田文敏教育次長兼教育総務課長、鎌田さとみ学校教育課長、
矢萩茂生涯学習課長、大沼敦学校給食センター所長、
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第11号 令和5年度使用小中学校教科用図書の採択について（非公開）

報 告

（1）学校給食センター

- ア 令和3年度学校給食費決算報告について
- イ 食器洗浄機等更新事業及び今後の整備計画について

各課からの連絡

（1）教育総務課

- ・通学路の安全点検の実施状況について

（2）学校教育課

- ・市教委学校訪問（山口小学校）について
- ・ミドルリーダー研修の実施について
- ・小中学校夏休みの対応について
- ・小中学校の新型コロナウイルスの感染状況について

（3）生涯学習課

- ・教育委員会教育委員行政視察研修会の報告
- ・市立図書館リニューアルアンケートの実施について
- ・干布・東京四谷交歓会オンライン実施について

（4）学校給食センター

- ・防災給食について

<教育長あいさつ>

おはようございます。今日は、学校給食センターの会議室をお借りして会議を行います。

先月実施した教育委員会教育委員の行政視察については大変お疲れさまでした。視察した先の良さを本市でも活かしていきたいと思います。

学校での新型コロナウイルスの感染状況ですが、夏休みを前に拡大しているところ。これからどのように変わっていくのか見えない状況ですが、注意していきたいと思います。

各地域で行われたまちづくり懇談会での話題について、長岡地域から起立性調節障害と不登校についてご意見がありました。障害の原因は、いろんな要因があるので丁寧に看取りながら適切に対応していきたいとお答えしました。

また、中学校の冬期通学におけるスクールバスの運用について、冬期間の荷物を軽くすることについては、ぜひやってもらいたいとの意見をいただきました。できる配慮をしながら安全対策を立てたうえで、身体づくりも大事だということもしっかり理解していただいたと思います。

次に、使われていない田麦野保育所を再利用する改修の進捗は、当初設計にスロープ設置など改修箇所が増えたため設計を見直し、9月に入札を予定しているとお伝えしました。また、地域おこし協力隊による田麦野活性化事業について、現在、若い女性の方が田麦野地域の活性化に取り組んでおります。いろいろやりたいことがあるユニークな方なので、お会いする機会があればぜひお話ししてみてください。

最後に、本日の新聞に掲載された記事で、平等に扱われることを前提にしていると、世の中上手くいかないことが多いという内容の記事がありました。学校現場で子どもに対する教職員の対応についても同じようなことがよくあります。相手の立場に立った視点で対応することが大事だと思います。

< 議 事 >

議第11号 令和5年度使用小中学校教科用図書採択について

< 可決する >

審議経過

非公開

< 報 告 >

1 学校給食センター ア 令和3年度学校給食費決算報告について

意見等

特になし

< 報 告 >

1 学校給食センター イ 食器洗浄機等更新事業及び今後の整備計画について

松村委員：栄養教諭など、いろんな方が関わってしっかりとした学校給食が提供

できるということを、保護者にもっと周知してもいいのではないか。保護者たちの食に対する興味、関心が深まり学校給食を大切に思う心も育まれる。

学校給食センター所長：給食だよりを活用しながら、子どもたちやその家庭に学校給食の大切さが伝わるように工夫して周知していく。また、フェイスブックに毎日の献立を公開しており、徐々に見ている方も増え浸透している。学校給食に対する理解をいただきながら周知を進めていきたい。

大内委員：学校給食に対する理解を深めるため、父兄たちにも学校給食試食の機会を設けてみてはどうか。

学校給食センター所長：以前は試食の対応をしていたが、新型コロナウイルス感染症対策のため現在は中止にしている。感染状況が落ち着いたら、試食の機会も設けていきたい。

工藤委員：学校給食センターの案内パンフレットで、汚染区域や非汚染区域とあるが、給食を調理する施設で汚染区域という表記は一般にあまり馴染まないと思う。

学校給食センター所長：ハセップの取り組みで、このような用語となっているが、よりわかりやすいものにパンフレットを作り直すよう検討してみたい。

< その他 >

工藤委員：学校でプール授業が3年ぶりに再開し、子どもたちのプールを楽しむ声が聞かれて嬉しい。気になったのは、先生の服装がジャージだったので、溺れた時の救助にはその服装で大丈夫なのか。

学校教育課長：何かあったときに、水に飛び込めるようジャージの中には水着を着用しているものと思うが、なお学校に確認しておきたい。

教育長：その他意見なし。以上で第4回教育委員会会議を終了します。